

文化祭感想④



() (ゆうこ役/ソプラノ) 初めて合唱をした時は声がバラバラで「本当に体育祭みたいに人に感動を与えられるのかなぁ」と正直思っていました。でも、みんなが必死にがんばり声を掛け合う姿、成功させようという気持ちが感じられたとき、「EARTH組すごい」と思いました。演劇では、台詞のないところをがんばりました。友達と声を掛け合い、台詞のないところの芝居を作りました。でも私はアドバイスをあまりできなかったのが反省です。困っている人がいたら、声を掛けることができました。クラスは一人ひとり積極的に動き、声を掛けることができるようになったところが、成長したところです。文化祭は大成功で、達成感でいっぱいです。本番は思っていたよりも、緊張せずリラックスしてできたので、良かったです。結果としては悔しいですが、また一步成長できたので、大成功だったと思います。演劇が終わってから、先輩に「一年すごいな」「うまかった」と言われてホッとしたし、EARTH組すごいと思えました。次はスキー学校です。みんなでがんばろう!!!



() (そら役/アルト) 合唱では、しっかり声を出していたつもりだったけど、出ていなくて注意されたので、来年は私が注意できる立場になりたい。本番ではしっかり口を大きく開けて歌えました。演劇では「あっ」が全然できなくて、家でもたくさん練習しましたが、本番もうまくなかったのが、とても悔しいです。しかし、成功した時の喜びを、クラス全員で共有できたのがとても良かったです。みんなしっかり協力できていたと思います。入学したばかりの一年ではできなかったと思うので、成長したと思います。みんなで「0」から一つの



ものを作る楽しさに気付きました。生徒会の発表や先輩の演劇、合唱などを見て、挑戦してみたいことがいっぱい増えました。来年も再来年も、今年の反省を生かして指揮者や生徒会に挑戦し、全校生を魅了するような発表をしたいです。

() (はるひこ役/男声) 合唱は家でも、分からないことを調べて練習できました。演劇では自分の役は「どんな人だろう」と考えながら、日々練習できました。一つのことに真剣に取り組めたので、一つのことに限らず、全て真剣に取り組みたいです。みんなで一丸となって取り組めたことが、とても心に残っています。一年一組は、団結したらすごいクラスだと改めて思ったので、この団結力をもっと伸ばしたら、ますますいいクラスになると思いました。



() (なな役/アルト) 地声にならないように意識して練習しました。本番も地声にならなくて良かったです。本番ソプラノがいつもより大きく出ている、男声とアルトとソプラノがハモっているのがすごきれいでした。練習よりも良



かったと思います。演劇では、ラストの台詞がどう言えばいいか分からなくて、友達や先生にアドバイスもらって、それ

を意識してがんばりました。みんなで最高の演劇ができたと思います。入学した時より、一年生の気持ちが一つにまとまって、いいパフォーマンスができるようになったところが成長したと思います。とても楽しい文化祭でした。

() (だいすけ役／自由曲指揮者／男声パートリーダー) 合唱で一番印象に残っているのは、練習の時いつも誰かがケンカしていたのに、最後にはあんなにまとまっていたので、とてもびっくりしました。指揮でもいいパフォーマンスができたので良かったです。演劇は、初め違う台本が良かったけど、やっていくうちに楽しくなっていった。みんなで一つのものを作ろうと思うと、自分の努力が大切だということがわかった。文化祭を終えて、一人ひとりが輝いていたと思いました。みんなで丸くなって、いい意見が出るようになっていた。一つのものを作るというのは、自己中心的ではいけない、一人がみんなのために働くことが大切だと知った。今はホッとしているけど、切り替えてこれからの生活で生かしていきたいです。

() (谷口役／アルト) 合唱では、みんなの音とピアノの音をしっかりと聞いて歌うのが、難しかったです。自分のパートを一人で歌えるまで時間が少しかかってしまったのですが、何とか歌えて良かったです。演劇は「お願い引き受けて」で、お客さんが笑ってくれてとてもうれしかったです。周りから「良かったよ」と言ってもらえてとてもうれしかったです。初めは嫌だった谷口役を、最後までやり遂げられたので良かったです。みんな一人ひとり

自分のやらなければならないことを、やり遂げられました。私も注意を受けたところは二度と受けないようにすることをがんばれました。今度から、指示される前に行動したり、時間を見て行動できるようにがんばります。



() (田代役／自由曲伴奏／男声パートリーダー) 7月から伴奏の練習をしてきました。だから、本番は「絶対できる。自信持ってやろう。」と思いました。うまく行って良かったです。演劇では、先生にダメ出しされたところをやるまで練習しました。日々、みんなが上手になっていくから、必死に覚えて迷惑描けないようにしようと思いました。全部無事に終わってホッとしています。良かったです。この文化祭でみんなが一つのものを作ろうとがんばっていたので、良い合唱と演劇ができました。みんなの心が成長したと思います。お互い声を掛け合って道具を運んだりできました。今後は、考える力を身につけて、来年は千愛さんも入ってさらにいいものを作りたいです。



() (三上役／男声) 合唱では、音を正しく出すことを意識した。演技では、自分が台詞を言っている時の動きを考え、本番ではうまくできたと思う。この文化祭で、家でもきちんと復習して努力できるようになった。クラスは、体育祭とは違った結束力ができた。練習の質を上げていきたい。今の気持ちはとにかくやりきったという達成感でいっぱいです。限られた時間で出せる最大の力を出し切ったので、やりきった達成感がある。



学力UPへの道!Part2

提出物を見ていて、勉強や宿題をやらされている感たっぷりのプリントやノートを見ることがあります。学習とは、自分の頭で考えることが大切だと前回も書きましたが、自分の頭で考えるとはどういうことでしょうか？

↓
授業中の先生の話聞きながら「疑問を持つ」「私なら…と考える」「他に同じような例はないか?と考える」「興味を持って家で調べてみようと思う」等々…単に受け身で聞いているだけでは、脳には残りません。授業を受けながら考えて、それを帰宅後チャレンジノートで自分なりにまとめてみる。復習を繰り返すこと。知識を豊富にするというより、考える力を身につけることが大切です。キーワードは「自ら」です。やらされるのではなく、やるのです。